

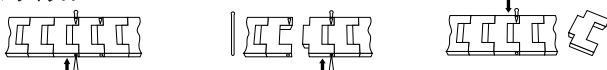
バンドサイズ調整方法について

1. スライドタイプ



左図のように中板の穴の中にドライバーなどを差し込み、中板を開けますと、サイズ調整が容易にできます。
なおスライダーの位置を決める時は、バンド裏側の溝又は谷にスライダーの凸部を確実に入る位置に合わせて下さい。

2. ピンタイプA



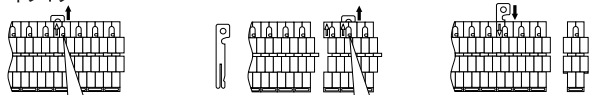
- (1) 裏面の矢印方向へ側面の接続ピンを千枚通しのようなもので押し出し、ピンを抜いて下さい。
- (2) 必要な分だけバンドのコマを抜き取り、長さを調整します。
- (3) バンドをつないで、ピンを元の位置のように安全に押し込んで下さい。

3. ピンタイプB



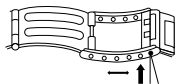
- (1) 裏面の矢印方向へ側面の接続ピンを千枚通しのようなもので押し出し、ピンを抜いて下さい。
- (2) 必要な分だけバンドのコマ抜き取り、長さを調整します。
- (3) バンドをつないで、ピンを元の位置のように安全に押し込んで下さい。

4. 板バネタイプ



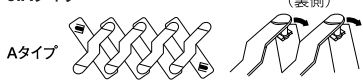
- (1) バンド本体裏のアジャスト穴にピンセット又は千枚通しのようなもので、矢印の方向にアジャスト板バネを押し出して下さい。
- (2) 同様にして、もう一方のアジャスト板バネを押し出し、不必要なコマをはずして下さい。
- (3) バンドをつないで、アジャスト板バネを元のようにパチンと音がする迄、完全に押し込んで下さい。

5. 三つ折れタイプ

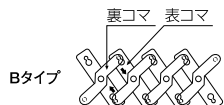


上面サイドのアジャスト穴にピン等を差し込んでなかのバネ棒を移動させバンドの長さを調整して下さい。

6. Xタイプ



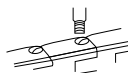
コマのはずし方
折り曲げてある切り込みのすき間より脱着可能です。



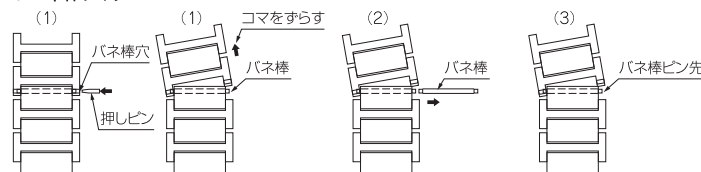
コマのはずし方
裏コマを表コマの大きい穴まで移動する事によって簡単に取れます。

7. ネジタイプ

- (1) 小さなドライバーでネジをゆるめ、腕のサイズに合わせて不要なコマを取り外して下さい。
- (2) サイズ合わせしたらコマとコマをネジでしっかり止め、反対側に接着剤を一滴付けて下さい。

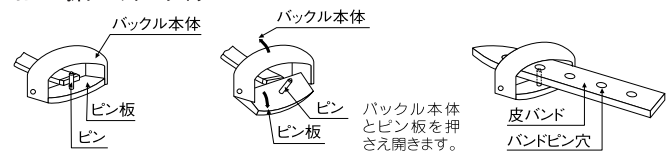


8. バネ棒タイプ



- (1) バンド側面の穴を調整金具で調整しながら、先端で矢印方向に押しながらバンドコマをずらす。
- (2) バンドコマをずらしバネ棒を抜くとバンドコマがバラバラに外れます。
- (3) 長さ調整後バネ棒をバンドコマに入れバネ棒ピン先を押しながらバンドコマ穴部に固定する。

9. 三つ折れバックルタイプ



バックル本体とピン板が開いたら革バンドをその中に入れてお好みの長さに合わせてバンドの穴にピンを差し込みピン板を元の位置にもどしてしっかりと固定して下さい。

10. ワンタッチタイプ

【はずし方】

図-1のバネ棒スライドピンを図-2の様に矢印方向に移動してバンドをはずして下さい。

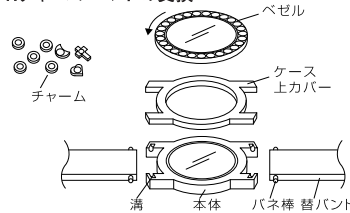


【取り付け方】

図-3の様にバネ棒の片側をバンド取付け穴に挿入しバネ棒スライドピンを矢印方向に移動し、もう一方の取付け穴に差込みます。
※注意 取り付け後、時計本体にバンドが完全に取付いたかどうかを確認の上ご使用ください。



11. チャーム・バンドの交換



- ◎ベゼルを左方向に廻して外して下さい。チャームを自由に入替える事が出来ます。
- ◎ベゼルとケースカバーを外したケースのバンド取付け部分の溝にバネ棒を入れて下さい。自由にバンドの入替えが出来ます。

※バンドの調整方法に不明な点があれば、販売店又はサ_ビスセンタ_にご相談下さい。